

大綱主要項目		開かれた市政の推進				
具体的な項目		市政への市民参画と情報提供の推進				
実施計画項目		広聴機会の充実				
担当課		秘書広報課		関係課	全課	
No.Ⅱ-2-(1)		令和3	4	5	6	7
実施年度	実施計画	○	○	○	○	○
	効果又は数値目標	パブリック・コメント意見数8件 市長との話し合い開催数3件 【令和3年度修正】	パブリック・コメント意見数9件 市長との話し合い開催数3件 【令和3年度修正】	市長との話し合い開催数3件 【令和5年度修正】	市長との話し合い開催数3件 【令和5年度修正】	市長との話し合い開催数4件 【令和5年度修正】
進捗状況	実績	D	D	A	A	S
	効果又は数値実績	意見3件 話合1件	意見0件 話合1件	話合3件	話合3件	話合5件
現状と課題						
市長との話し合い事業については、コロナ禍以降、自治会の開催に対しての意識の変化等もあるなか、従来の「集会方式」のほかに、文書のみでやりとりする「手紙版」や少人数開催の「代表者版」を提案している。 【令和7年度修正】						
課題解決に向けた方策						
市長との話し合い事業について、自治会への周知及び自治会の負担に配慮した開催方式の周知。 【令和7年度修正】						
具体的な取組内容						
【令和7年度】 区長・町会長会議で「集会方式」のほか、「手紙版」と「代表者版（少人数開催）」を提案・資料配布した。開催内訳：「集会方式」4回、「手紙版」1回 また、新たな公聴事業として少人数制の「市長との対話集会」について検討し、トライアルとして「もおか若者会議」との集会を開催した。今後も、調査研究していく。						
総括（推進期間全体における成果等）						
令和3年度と令和4年度は、コロナ禍の影響により市長との話し合い事業の実施回数が減少した。そのため、区長・町会長会議等を通じて、集会方式に加え、「手紙版」と「代表者版（少人数開催）」の周知を行い、目標数を達成できた。 令和7年度においては、少人数制の「市長との対話集会」について検討し、トライアルとして「もおか若者会議」との集会を開催した。						
今後の取組方針等						
市長との話し合い事業については、引き続き各自治会に対して従来の「集会方式」だけでなく「手紙版」「代表者版」の開催についても、区長・町会長会議等を通じて周知を図るとともに各自治会の意向を踏まえ柔軟に対応していく。また、自治会からの申請による従来の開催方式以外の新しいあり方についても検討していく。						